

中長期の目指す姿

当社は、2024年4月の「関西電力グループ中期経営計画(2021-2025)のアップデート」で、中長期の目指す姿を示しています。

存在意義
Purpose

「あたりまえ」を守り、創る

Serving and Shaping the Vital Platform for a Sustainable Society

大切に
する
価値観
Values

公正 × 誠実 × 共感 × 挑戦
Fairness Integrity Inclusion Innovation

1 エネルギー事業の拡大

- 関西を軸足として、全国で事業を展開し、ゼロカーボン電源の開発やエネルギーソリューションを中心とした様々なサービスの開発・提供を通じて、日本のエネルギーの安定供給と脱炭素化を牽引する

2 非エネルギー事業の拡大

- 情報通信や生活・ビジネスソリューションの事業を国内外で拡大する
- さらに、周辺領域・重なり合う領域において、新しい事業を創出し、中核事業へ成長させることで、お客さまに新たな価値を提供するプラットフォームの担い手であり続ける

3 持続的成長の実現

- [エネルギー]:[非エネルギー(エネルギーVXを含む)]= 2:1の利益バランスを実現し、レジリエントな事業ポートフォリオを構築
- オーガニックな成長にこだわらず、M&A やアライアンスも活用し、成長を加速させる
- “安定的に利益とキャッシュを創出し、国内で最も成長し続けるユーティリティ事業者”を目指す

目標
(2035目標)

- 経常利益は6,000億円程度
- 欧州ユーティリティ企業並みの資本収益性(ROIC:WACC +100~150bps)を実現
- 財務体質健全化(自己資本比率30%以上)